

# 平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	公民館施設整備						継続					
コード	24	-	86	-	04	-	00	予算事業名	公民館施設整備			
担当部署	教育総務部	中央公民館	管理担当	予算事業コード	会計	10	款	10	項	06	目	06

## 1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)			位置付けなしの場合	法令による実施義務	一部義務
基本目標(章)	2章	学びと交流を深め、豊かな心を文化をはぐくむまち	実施計画事業名	公民館施設整備	
方向性(節)	1節	活力ある地域を創る生涯学習の推進	個別計画等の名称	生涯学習基本計画	
施策	1	生涯学習環境の整備・充実	当事業に関連する事務事業	公民館運営管理	
細施策	2	身近な学習施設の整備・充実			
事業実施の根拠となる法令・条例等	社会教育法第21条・公民館設置及び運営に関する基準 公民館設置条例				

## 2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	市民にとって身近な場で、多様な市民活動ができるよう、公民館をはじめとする学習施設の整備・充実に努めるものである。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	公民館運営に係る工事請負費、敷地の賃借料及び修繕料等に関連する予算となっており、公民館事業に不可欠の事業である。

## 3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	84,070	29,178	35,173	27,579	57,100	
(25年度予算額大幅増/減の理由)	北公民館の空調設備改修工事、南古谷公民館の屋上防水改修工事及び福原公民館の屋根改修工事等が予算化されたことによるものである。					
事業費 A	78,942	28,739	34,896	26,440	57,100	53,083
人件費 B	14,674	14,674	14,674	14,674	16,508	16,508
総コスト(C=A+B)	93,616	43,413	49,570	41,114	73,608	69,591
正規職員(1年間の従事人数)	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人	2.25人	2.25人
臨時職員(1年間の従事人数)						
国県支出金 D	493					
その他特定財源 E	495	446	450	450	15,450	450
市の財政負担(=C-D-E)	92,628	42,967	49,120	40,664	58,158	69,141

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額  
※臨時職員の給与も、人件費に含まれます。

## 4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値	
成果	公民館施設利用者数	人	716,257	779,974	887,594	778,731	916,000	27年度 1,017,000
	指標の定義・説明	公民館施設利用者数を目標値としたものである。						
活動	修繕料執行額	円	12,045,546	6,760,486	12,937,476	10,436,181	-	-
	指標の定義・説明	修繕料の執行額を活動指標としたものである。						
活動	修繕依頼件数	件	57	43	67	55	-	-
	指標の定義・説明	突発の修繕件数を活動指標としたものである。						
	指標の定義・説明							
指標に基づく評価	新設の施設があったこと等から、平成23年度に利用者数はピークを迎えたものの、平成24年度には減少傾向に向かっている。また、各公民館は老朽化が進んでおり、修繕依頼が減少する見込みはない。							

## 5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題	公平性に課題	
各公民館は老朽化が進んでおり、大規模改修工事の計画がたたず、突発修繕を繰り返しており、効率的ではない状況であると同時に、利用者に常時不便を強いている。また、現在修繕依頼に対して、優先順位をつけて予算の範囲で執行しているが、今後、利用者の安全に関わるような修繕についても執行できなくなる恐れがある。			
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)			
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	直接利用者に影響を及ぼす空調設備等優先順位を定めて修繕を実施しているが対応しきれないのが現状である。事業参加者延べ90,638人、公民館利用者数延べ778,731人(平成24年度実績)に影響し、川越市の社会教育及び市民サービスが大幅に低下する。		

# 平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		教育総務部				中央公民館	管理担当
事務事業名称		24	86	04	00	公民館施設整備	
今後3年間の方向性	25年度	改善(見直し)		事後修繕などの対処手法ではなく、計画的な改修工事により、施設の適切な維持管理を実施していく必要がある。(※平成27年度まで)			
	26年度	継続		〃			
	27年度	継続		〃			